

てんご新聞

76.12 No.234
 発行所 市岡出版
 責任者 0883-88-5292

本当にありがとうごさいます。
 Y新聞の記事の中が紹介されて、新しい出会いもあつたりしました。

一年が早く又、12月12日の事だけゆつたところ、その日が終り一月がすぎ、一年がたつてく様は、そんな一年が過ぎたが、そんな新聞はなんとか毎月発行できまして。

これは、読んで下さる皆さんが、12.その上、月々、あるいは、その時の「ケケレ」によつて、マドバイスをして下さつたり、励まして下さる人がいて、続けていける様に感じています。

今年も

ありがとう

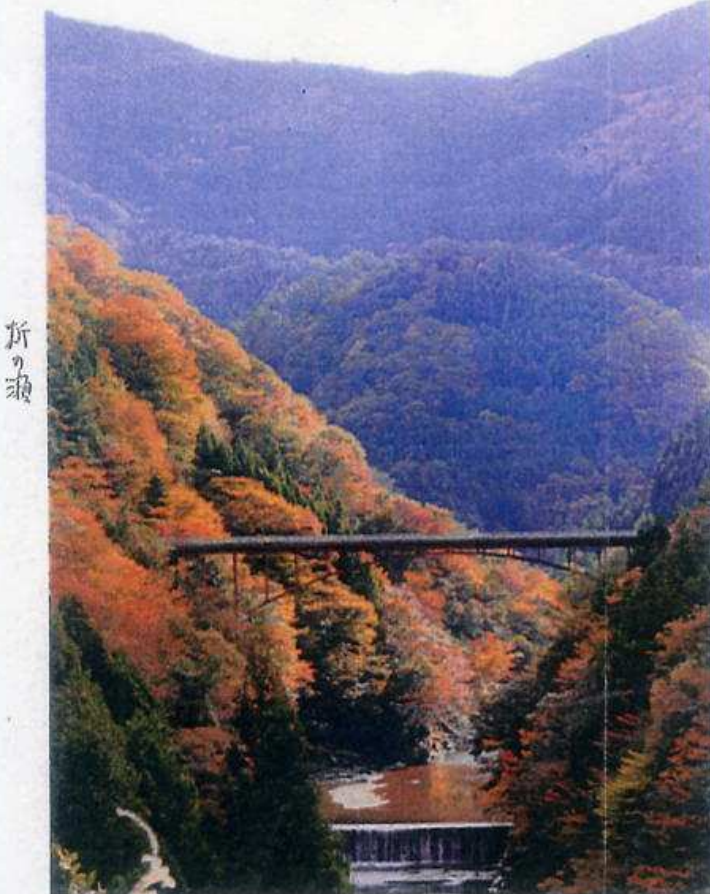
が、この所、身の合った皆さんと、何かをするという事が少なくなり、目新しい事もなく十二月になりました。何も無い事がいいこと、だとすれば、一歩いい年を歩いたのです。とまあ、社会に伺つて、この目が少なくなつてしまふようです。雨の日には雨と遊び、晴れの日には思いきり山々の中へをくり返してその日が過ぎていく。なんと贅沢なといえるし、者身は事を言うなと怒られようどもあります。面白くないかも知れませんが、私としては楽しい日々なんです。とまあ、一年ありがとうごさいます。



~11月3日 天岩山~



~瀬谷川の秋~ 久保



折の坂

「着々と成果」

三山嶺を守る会

三山嶺周辺の自然保護活動

活動の軌跡

「三山嶺周辺の自然保護活動」今年も色々な活動をして着々と成果をあげています。
 登山好きは皆さんが中心です。登山道の整備、神物、かうはじまり、底の食料調査、をほびめ、ウラジロモミ、ソコウソウを甲心に、樹木カードの為にネットをまきつけ、この時も、塔の丸登山道をいを甲心に実施してまいりました。
 三山嶺では、時に被害が大きい場所でもフンの調査、枯木調査、また、どれ位の国体が壊れているのかの調査の為に、カキも数台もトシヒリとされています。
 また、毎年、瀬谷ソバも久保地区で耕作。岡本さんの協力が、美味しいソバを食べて、瀬谷を守る会への協力、ご支援もよろしくお願ひします。